



樹脂材料のシール性評価

耐水压を必要とする塗膜、フィルム等の樹脂膜および薄板などについて特殊形状の試料に合わせて装置をカスタマイズして耐水压性試験・評価を行います。

試験装置の特徴

● シール性評価装置の構成と試験装置

- ・ 試料サイズ： 最大180mm×120mm(厚み:1～5mm程度)
- ・ 加圧面積： $\phi 10 \sim \phi 50\text{mm}$ (ご希望のサイズありましたらご相談ください)
- ・ 加圧媒体： 水(3MPa)、気体(ガスボンベにより0.1～0.5MPa(水深10～50m相当)の範囲で加圧が可能です)
- ・ 試験温度： 常温～80℃
- ・ その他： 圧力センサにより圧力を連続的に記録できます(図3)。

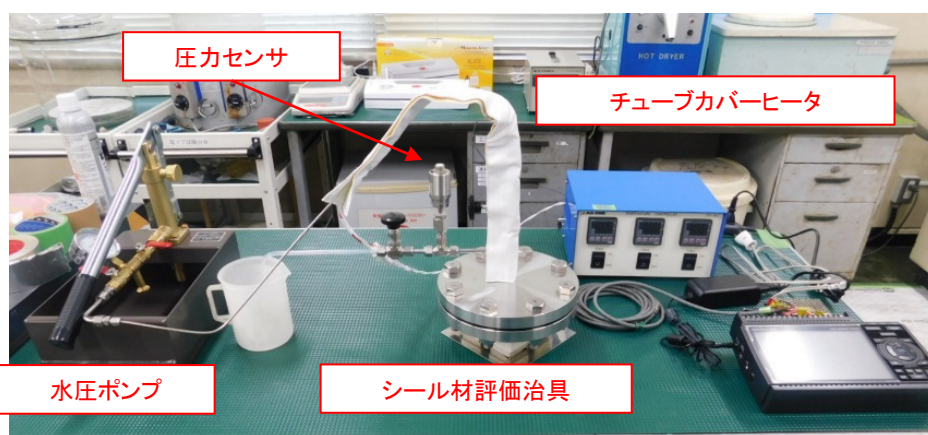


図1 シール性評価試験装置

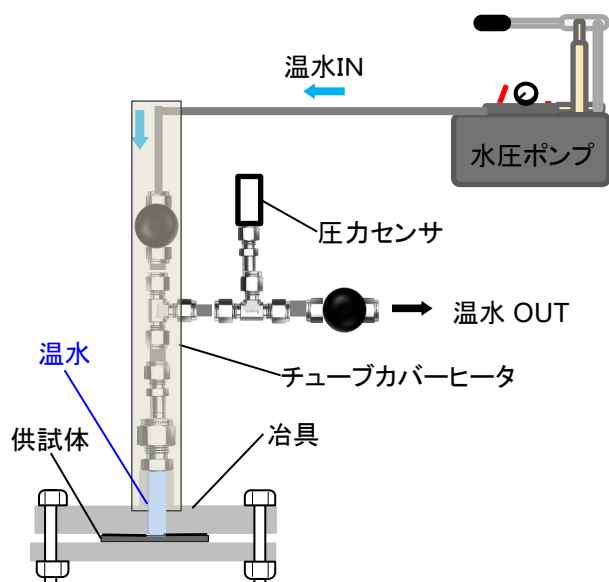


図2 シール性評価装置の模式図

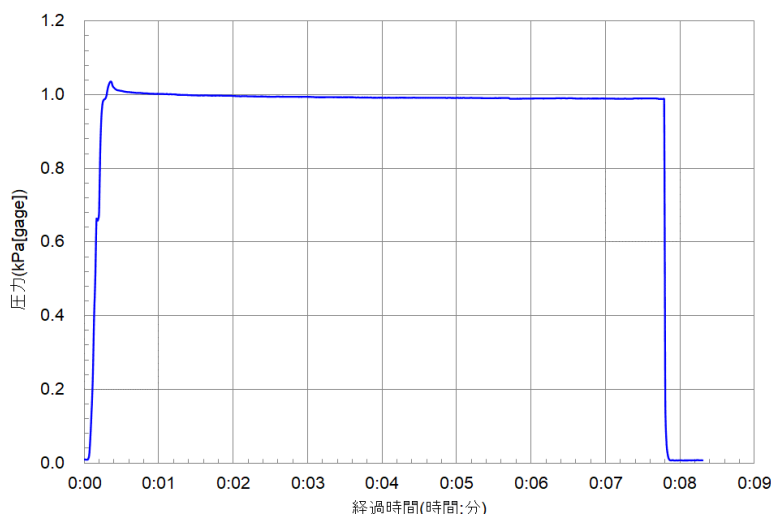


図3 シール性評価装置の模式図

● 試料の形状に合せた試験装置の設計

- ・ 複雑な形状の試料に対し、治具およびパッキンを選定・設計いたします。お気軽にご相談下さい。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。